

対日理解促進交流プログラム (Japan's Friendship Ties programs)

令和2年度

目的

日本とアジア大洋州，北米，欧州，中南米の各国・地域との間で，二国間・地域間関係の発展や対外発信において，将来を担う人材を招へい・派遣し，政治，経済，社会，文化，歴史及び外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに，未来の親日派・知日派を発掘する。また，日本の外交姿勢や魅力等について，被招へい者・被派遣者にSNS等を通じて積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し，我が国の外交基盤を拡充する。

対日理解の促進 ・ 親日派・知日派の発掘

対外発信の強化

外交基盤の拡充

概要

対象者： 招へい： 高校生～社会人等 / 派遣： 高校生～大学院生等

期間： 10日間程度（令和2年度内に実施）

対象地域： 招へい： アジア大洋州，北米，欧州，中南米 / 派遣： アジア大洋州，北米，中南米

地域別名称： JENESYS2020（アジア大洋州），カケハシ・プロジェクト（北米）

MIRAI（欧州），Juntos!!（中南米）

規模： 約18.5億円，約3,700人（令和2年度当初予算）

事業の実施形態

日本政府（事業方針に沿って推進）
（拠出金支出）

国際機関等（事業の実施団体を選定・委託）
（拠出金管理）

実施団体等
（プログラムの企画・実施）